

第15回理事会

平成25年11月7日(木) 午後5時～午後7時41分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 「国民医療を守るための国民運動」の展開について

第9回国民医療推進協議会総会において「国民医療を守るための国民運動」の展開が承認されたことから、日本医師会より各都道府県医師会においてもこの運動に取り組むよう要請があった。本会では、近日中に「県民の健康と医療を考える会」の総会を開催し、医療への過度な規制緩和に反対するなどの内容を盛り込んだ決議の採択について協議すること、またその決議文を地元選出国會議員等に上申することに決定した。

2 平成26年度以降の産業保健事業（案）について

次年度以降の産業保健事業にかかる制度について、産業保健を支援する事業の在り方の見直し（案）が示された。見直し（案）では、現行の産業保健三事業である①産業保健推進センター（労働者健康福祉機構）、②地域産業保健事業（国委託事業）、③メンタルヘルス対策支援事業（国委託事業）は、今後、労働者健康福祉機構が事業を統括し、三事業を一元化する予定。現在、国へ予算要求中であること等が労働局から説明された。

3 平成25年度学校保健連合会表彰について

前回理事会で被推薦者の要件等について再確認することになり、県教育庁に再確認中であるが、結論について時間を要するため、要件を満たしている被推薦者1名について協議のうえ決定した。

4 山口県人事委員会勧告に伴う本会職員給与等の改定について

平成25年10月11日に山口県職員の給与等に関する勧告がなされた。本会職員給与は、山口県職員の給与に準じていることから、対応について協議した。

5 病院との懇談会について

医師会の充実強化及び地域医療の向上を図るために県内の病院を訪問し、病院幹部と当該地域及び本県の医療におけるさまざまな課題について意見交換、情報交換を行うことになり、本年度は、国立病院機構岩国医療センターと厚生連長門総合病院を訪問することに決定した。

6 自由民主党山口県連環境福祉部との懇談会について

11月22日に平成26年度予算施策の要望を行うことに決定した。

7 第9回医療関係団体新年互礼会について

例年通り、医療関係14団体の主催により、平成26年1月11日(土)にホテルかめ福において開催することに決定した。

8 山口県医師会費等の納入猶予について

下関市医師会長より、会員1名に対する山口県医師会費及び入会金の納付猶予申請が提出され、会員区分変更書類の提出及び診療を再開するまでの期間ということで納付猶予が承認された。今後、同様な事例が起こり得る可能性もあることから、規則の見直しも必要等の議論が交わされた。

9 日医認証局の運営に係る情報担当理事及び事務局担当者向け連絡協議会について

藤本理事及び会員登録情報担当職員が出席することに決定した。

10 ハーバード大学公衆衛生大学院武見プログラム30周年記念シンポジウムについて

吉本副会長が出席することに決定した。

人事事項

1 児童生徒のインターネット利用対策会議の委員の推薦について

近年の情報社会の急速な進展に伴い、児童生徒の間にも情報通信ネットワークに接続できる高機能な通信端末が普及している。山口県教育委員会教育長より、このような新たな状況に対応するため、保護者、学校関係者、学識経験者、関係機関等で構成する会議を設置するため委員の推薦依頼があり、濱本副会長を推薦することに決定。

報告事項

1 郡市医師会産業保健担当理事協議会（10月17日）

第35回産業保健活動推進全国会議の報告及び地域産業保健センター事業の活動状況の報告及び産業医研修会の研修計画について協議を行った。（山縣）

2 医事案件調査専門委員会（10月17日）

病院1件、診療所3件の事案について審議を行った。（加藤）

3 在宅医療推進事業（「在宅医療推進フォーラム」の開催）にかかる意見交換会
(10月17日)

山口県主催で実施され、山口県医師会在宅医療ワーキンググループ意見交換会により検討したフォーラムの内容について協議した。一般県民、医療福祉従業者等を

対象に、平成 26 年 2 月 23 日（日）13～15 時、山口県セミナーパークで開催。（弘山）

4 薬事功労者・献血運動推進協力者表彰式（10 月 17 日）

山口県献血推進協議会長として 8 団体に感謝状を授与した。（小田）

5 独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議（山口県）

（10 月 17 日）

従来、中国四国各県を担当とする広島支所において開催していた会議が、今年度より各都道府県ごとで開催されることとなった。センターの災害共済給付業務及び学校安全支援業務の現状と課題等について協議した。（田中）

6 児童虐待の発生予防等に関する研修会（10 月 19 日）

近年、児童虐待が大きな社会問題となっており、山口県においては、「児童虐待対策強化事業」を今年度から実施している。昨年度よりこの事業に積極的に対応している山口県産婦人科医会と共催で研修会を開催した。山口県こども未来課から「児童虐待の現状と課題」の説明、認定 NPO 法人「カンガルーの会」澤田 敬先生による特別講演「周産期からの虐待予防」が行われた。（藤野）

7 山口県肝炎対策協議会（10 月 22 日）

肝炎治療特例促進事業、肝炎患者等支援対策事業についての現況報告と肝炎ウイルス検査受診勧奨チラシの作成等についての協議が行われた。（小田）

8 中国地方社会保険医療協議会山口部会（10 月 23 日）

医科では、新規 5 件（新規 1 件、交代 1 件、移転 2 件、組織変更 1 件）が承認された。（小田）

9 勤務医のための主治医意見書の書き方講習会（10 月 24 日）

山口労災病院において、意見書の書き方講習及び質疑応答を行った。参加者 26 名。
（藤本）

10 精神科救急についての意見交換会第 3 回会議（10 月 24 日）

精神科救急情報センター問い合わせ前のチェックリスト（案）についての協議、及び精神神経科診療所協会から精神疾患救急の取り組み等について説明があった。その後、今後の会議の進め方等について協議した。（弘山）

11 郡市医師会特定健診・特定保健指導担当理事及び関係者合同会議（10 月 24 日）

山口県国保連合会他の保険者から平成 24 年度の特定健診及び特定保健指導の実施結果と今年度の取り組み状況について報告があり、次年度の実施に向けて協議した。
（香田）

- 12 山口刑務所視察委員会「施設視察」(10月24日)
山口刑務所萩拘置支所の施設視察を行った。(萬)
- 13 第61回山口県養護教諭研究協議大会(10月24日)
来賓として開会式で挨拶を行った。(小田)
- 14 第3回生涯教育委員会(10月26日)
平成26年度の生涯研修セミナーのテーマ及び講師等について協議した。(河村)
- 15 郡市医師会女性医師部会代表者と山口県医師会男女共同参画部会との連絡会議
(10月26日)
山口県医師会男女共同参画部会各WGの活動紹介後、各郡市女性医師部会より各地区の活動報告があり、各地区の抱える問題等について意見交換を行った。(今村)
- 16 第22回山口県西部医学会(10月26日)
来賓として挨拶を行った。(小田)
- 17 日本医師会 Mass Gathering Medicine に関する研修会(10月26日)
多数の観客が集合、密集する中での事故やテロ等の災害への対策(Mass Gathering Medicine)に関する研修会が開催された。「集団災害への備え:ボストンの経験から」の講演後、「日本における Mass Gathering Medicine 対策」として、①南海トラフ巨大地震への備え、②わが国のこれまでの Mass Gathering への医療対応から学ぶ、③あらゆる危機・災害に対応する米国から学ぶ、④指定発言:福知山花火大会での火災における救急搬送対応についての講演4題とパネルディスカッションが行われた。(中村)
- 18 公益財団法人やまぐち移植医療推進財団設立20周年記念事業(10月26日)
記念事業として、献眼・献腎合同慰霊式、感謝状贈呈式、記念講演が行われた。(濱本、事務局長)
- 19 第67回長北医学会(10月27日)
会長代理として挨拶を行った。会員講演19題、山口大学大学院の伊藤浩史教授の特別講演「がん研究最近の話題～遺伝するがんとは?～」等が行われ、盛会であった。(山本)
- 20 山口県報道懇話会との懇談会(10月28日)
林常任理事より、医療に係る TPP 問題、医療における控除対象外消費税問題について情勢報告がされたあと、TPP 交渉参加のメリットの有無、地方における医師不足、診療科の偏在問題等について意見交換を行った。(加藤)

21 山口県医療審議会医療法人部会（10月29日）

医療法人の設立認可3件、医療法人の解散認可1件について審議を行った。（小田）

22 JMAT やまぐち検討プロジェクトチーム第5回会議（10月30日）

JMAT やまぐちマニュアル(案)について協議した。また、研修会開催及び補助金の活用として装備品を購入することの検討を行った。（弘山）

23 日医第7回周産期・乳幼児保健検討委員会（10月30日）

今年度の母子保健講習会(案)について審議した。また、会長諮問を受けて検討が行われていた結果、「成育基本法の制定に向けて」として取り纏められた答申ができ、関連資料の説明が行われた。（濱本）

24 山口県医師会有床診療所部会第2回役員会・総会（10月31日）

役員会では、総会の議事進行について協議した。総会では、会則の一部改正、平成24年度事業報告及び決算報告、平成24年度剰余金の処分(案)、平成25年度事業計画について協議のうえ、承認された。また、先に発生した福岡市の有床診療所の火災を受けて、防火体制等について協議した。（河村）

25 第2回学校医部会役員会（10月31日）

12月1日開催の平成25年度学校医研修会の演題・講師の報告及び「学校検尿主治医精密検査実施ガイドライン」改訂（案）の内容について説明があり、来年度からの利用の進め方等について協議した。（山縣）

26 郡市医師会学校保健担当理事協議会・学校医部会合同会議（10月31日）

「学校検尿主治医精密検査実施ガイドライン」の改訂(案)について説明を行った。事前に実施した「学校医活動記録手帳」及び「脊柱側彎症問診票」の活用状況アンケート調査の結果報告を行い、提出された課題等について協議した。また、広島県医師会から依頼のあった、「県立学校学校医・保健管理医の契約等に関するアンケート調査」について協議した。（山縣）

27 第2回山口県糖尿病対策推進委員会（10月31日）

平成25年度事業である糖尿病療養指導士講習会、世界糖尿病デーライトアップイベント、医療連携研修会・症例検討会等について報告・説明があった。また、来年度の世界糖尿病デーの企画について協議した。（弘山）

28 個別指導「山口市」（10月31日）

病院1機関について実施され立ち会った。（萬、清水）

29 第 66 回日本医師会設立記念医学大会（11 月 1 日）

日本医師会最高優功賞、日本医師会優功賞、日本医師会医学賞、日本医師会医学研究奨励賞に対する表彰並びに長寿会員慶祝者の紹介が行われた後、医学賞受賞の 3 名の講演が行われた。（吉本）

30 日医生涯教育協力講座セミナー「家庭血圧測定の重要性～仮面高血圧の診療の実際～」（11 月 2 日）

血圧管理の実際と臨床的重要性をテーマに、岩国市医療センター医師会病院の松井芳夫先生、萩市：河野医院の河野通裕先生、山口大学医学部附属病院臨床試験支援センターの梅本誠治先生の講演及び東京医科大学八王子医療センターの高沢謙二先生の特別講演等が行われ、参加者 41 名であった。（河村）

31 やまぐち元気フェア（11 月 4 日）

主催者団体代表として式典に出席した。山口県医師会の出展は、糖尿病に関する相談・血糖測定を行い血糖測定者 280 名、皮膚病の相談は相談者 21 名であった。イベント来場者は約 900 名。（濱本）

32 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（11 月 6 日）

審査支払制度等の見直しに関する要望、規制改革会議の動向、基金関係功績者に対する厚生労働大臣表彰等について報告があった。（小田）

33 山口県新型インフルエンザ対策協議会（11 月 6 日）

山口県新型インフルエンザ等対策行動計画の最終案について協議した。また、指定地方公共機関の指定及び山口県新型インフルエンザ等対策協議会の設置について報告があった。（濱本）

34 会員の入退会異動

入会 5 件、退会 6 件、異動 12 件。（11 月 1 日現在会員数：1 号 1,305 名、2 号 933 名、3 号 445 名、合計 2,683 名）

医師国保理事会 第 11 回

1 全医連第 51 回全体協議会について
（10 月 18 日）

富山県医師国保組合の担当で開催。代表者会では、全体協議会に提出する平成 24 年度事業報告・決算等の議案や全体協議会の運営等について協議し、全体協議会では、代表者会の結果報告があり承認された。また、国庫補助見直し法案の国会提出方針の撤回等を要望した決議を採択した。続いて、京都府医師国保組合の安達秀樹常務理事による「医師国保組合の財政と国庫補助の問題について」と題した講演と

奈良女子大学の坂本信幸名誉教授の「越中万葉の世界」と題した特別講演があった。
(小田、沖中)

2 中国四国厚生局による国民健康保険事務の指導監督について (10 月 30 日)

中国四国厚生局 3 名の担当官により、国保事務が適正に処理されているかの確認調査が実施された。(小田)

3 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。

4 第 12 回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 23 日(土・祝)に柳井市で開催する大会の業務分担等について協議。